



JQA-3208

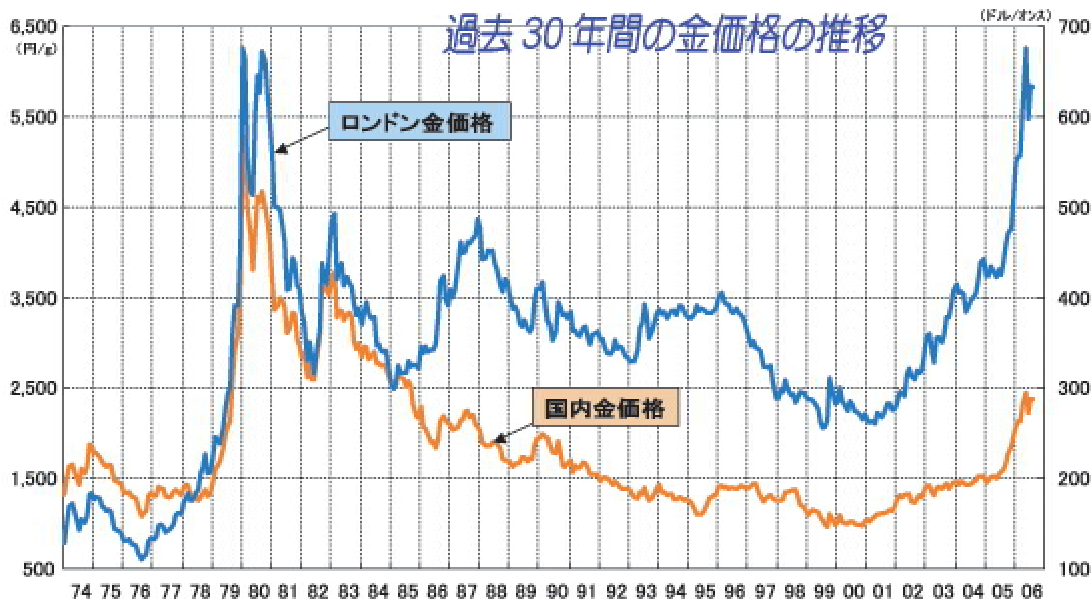


# HikifuneReport

## 金価格が下がらない

～ 非鉄金属の高値はいつまで続くのか～

めっき材料としての金(ゴールド)は装飾用に限らず接点部品などの機能めっきにも使われます。金に限らずニッケル、銅など非鉄金属全般に価格が高騰してなかなか下がらない状況が続いています。めっき加工は、材料を仕入れてめっき皮膜として付着加工していますが、いわば金属の形を変えて製品・部品に皮膜としての機能を付加しています。資産として金を保有する投資であれば値上がりはいいのですが、めっき業としては材料の金は下がってもらわないと困ります。



金に関して価格の推移をみますと、ここ1年間半で1.6倍に上がっています。金を厚付けする機能部品の多くは金材料費比率が50～80%になります。1.6倍の価格状況では完全に材料費だけで逆ざやになってしまいますので価格改定が必要となります。

近年の材料価格の値上がりについては社会的にも理解が深まっており、おかげさまで弊社の販売先様へのめっき単価を毎月見直す方式が浸透しております。

価格の毎月見直し制は、あくまでも材料費の変動分のみ反映させる方式ですので、もちろん材料価格が下がれば単価も下がります。

また以前のように金のグラム当り1500円程度に戻ってほしいものです。

ー裏に続くー

## 【トピックス】

# 2007年ファイバーオプティクス EXPO 出展のお知らせ

今年もファイバーオプティクス EXPO(FOE)に出展いたします。聞きなれない展示会かもしれませんが、通信関係企業が集約するアジア最大の展示会です。

弊社では光ファイバー(石英ガラス)にNi/Auめっきを施す生産を行っておりますが、用途は金属との接合、はんだ付けに対するものを主流に様々な通信関係部品を扱っております。

場所は東京ビックサイト西展示棟(5-41)で、日時は2007年1月24日~26日の3日間10:00~16:00(最終日は17:00まで)です。是非、当社ブースにお立ち寄り頂き気軽にお声を掛けて頂ければ幸いです。

ガラスにめっきを施すことは弊社のノウハウですが、プラスチックにめっきができるようになったのが当たり前になってきたのと同様に既成概念にとらわれないめっきを提供し続けて参ります。

## —弊社ホームページをリニューアルいたしました。是非ご覧下さい。—

見やすさと清潔感を全面に、当社のコア事業を6つに分けて構成しました。

歴史ある装飾めっきも今や寸法管理(膜厚管理)が当たり前のプロセスとなっていることから「精密装飾めっき」と新たに表現し、新たな装飾の世界にチャレンジしています。

その他、「RoHS対応めっき」「精密・機能めっき」「機能性パレルめっき」「電鍍めっき」「ファイバーへのめっき」と当社の技術を紹介していますので、是非ご覧ください。

また「企業情報」では当社の活気ある最新情報を掲載しております。合わせてご覧いただくと幸いです。

<http://www.hikifune.com/>

◇ 御社関連部署への回覧をお願いいたします。

## 【連絡先】

第一工場営業部	: 目良・笹島	TEL : 03-3696-1981	FAX : 03-3696-4511
F P 部	: 国井・上田	TEL : 同上	FAX : 03-3696-1973
技術部	: 井坂	TEL : 同上	FAX : 03-3692-9178
ヒキフネ技研	: 中山	TEL : 03-3695-5787	FAX : 03-3692-6152
HP アドレス	: <a href="http://www.hikifune.com">http://www.hikifune.com</a>		